

ピジョンの母乳バンク支援の取組みが 東京金融賞 2020 ESG 投資部門(SDGs カテゴリ) 初代受賞

ピジョン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：北澤 憲政）は、東京都が主催する東京金融賞 ESG 投資部門（SDGs カテゴリ）において、“SDGs 経営の取組を実践している事業者”として、当社の「母乳バンク支援の取組み」が初代受賞となりましたのでお知らせいたします。

■東京金融賞とは



東京金融賞とは、東京都が2017年11月に世界に冠たる国際金融都市として輝くために発表した「国際金融都市・東京」構想の1つの施策で、都民のニーズ等の解決に資する画期的な金融商品・サービスの開発・提供を行う金融事業者、及び ESG 投資の普及を実践する金融事業者を表彰するものです。ESG 投資部門のうち、SDGs 経営の取組を実践している事業者（含む金融事業者）を表彰する“SDGs カテゴリ”が、2020年度より新設されました。

■受賞した「母乳バンク支援の取組み」について

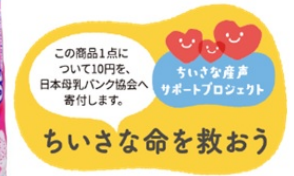
ピジョンが支援に乗り出した母乳バンクは、母乳が必要な早産・極低出生体重児が母親から母乳を得られない場合に、寄付された母乳を安全に処理した「ドナーミルク」を提供する施設です。日本では、10人に1人が2,500g未満の低体重で生まれており、特に支援が必要な1,500g未満で生まれる赤ちゃん（極低出生体重児）は全国で7,000人です。このような早く小さく生まれた赤ちゃんは、様々な感染症、病気にかかるリスクが高く、母乳には赤ちゃんの生死にかかわる壊死性腸炎（腸の一部が壊死する病気）に罹患するリスクを、人工乳のおよそ1/3に低下させる効果があることがわかっており、「母乳は薬」とも言われており、寄付された母乳をドナーミルクとして提供する母乳バンクは、早く小さく生まれた赤ちゃんには欠かせない存在です。

※Quigley MA, Henderson G, Anthony MY, et al. Formula milk versus donor breast milk for feeding preterm or low birth weight infants. Cochrane Database Syst Rev. 2007; (4) : CD002971.

ピジョンは日本母乳バンク協会の活動に賛同し、2020年9月、国内2拠点目の母乳バンクで、1拠点目の約6倍の処理能力をもつ「日本橋 母乳バンク」のピジョン本社への開設支援にはじまり、当社の商品や、知見、ネットワークを活用し、ドナーミルクがドナーからレシピエント（ドナーミルクを受け取る赤ちゃん）に届くまでの仕組みを包括的にサポートしています。



2020年9月1日 ピジョン本社に開設した
「日本橋 母乳バンク」



2020年9月1日～12月31日に実施した
母乳パッドの売上の一部を日本母乳バンク
協会に寄付するキャンペーン

<日本橋 母乳バンク紹介動画>

母乳バンクの仕組みについて動画でご紹介しています。

フルバージョン : <https://youtu.be/zsu9eba6pEY>

ショートバージョン : <https://youtu.be/u5Sq8yp67RA>

■関連する SDGs

